

ご利用ガイド

POWERTAG unify

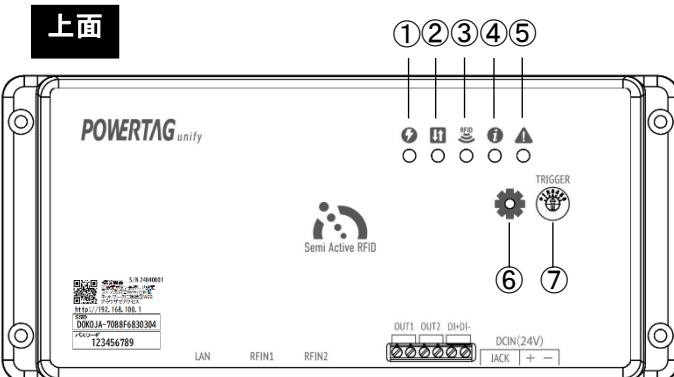
本紙では、設置・接続方法と、安全にご使用いただくための注意事項を記載しています。ご使用になる前に本紙をお読みいただき、大切に保管してください。

本製品は、技術基準適合証明を受けた部品を本体内に搭載した製品となります。その証として、内部組込み部品表面に認証マークの表示、及び取扱説明書の表紙に認証マークの表示を行っています。

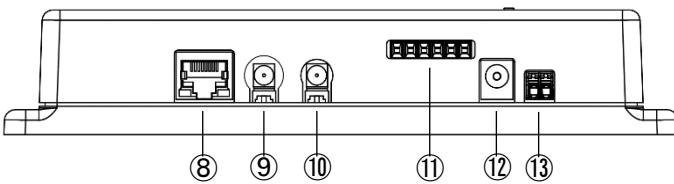
パッケージ内容

| | |
|------------------------|----|
| □POWERTAG unify (製品本体) | 1台 |
| □ACアダプター | 1個 |
| □DC 延長ケーブル | 1本 |
| □ヘリカルホイップアンテナ | 1本 |
| ☑ご利用ガイド(本紙) | 1枚 |

各部の名称とランプの表示



側面



| | | |
|----------------|-------|----------------|
| ① 通電ランプ | 点灯(緑) | 電源が「ON」の状態 |
| ② 通信ランプ | 点灯(緑) | ルーター又はWi-Fi接続中 |
| | 点滅(緑) | データ通信中 |
| ③ 受信ランプ | 点灯(緑) | ICタグ検知 |
| | 点灯(赤) | ICタグの電池残量が少ない |
| ④ 設定ランプ | 点灯(緑) | 設定モード中 |
| | 点滅(緑) | サーバーに未接続 |
| | 消灯 | サーバーに接続時 |
| ⑤ 警告ランプ | 点灯(赤) | トリガー出力異常 |
| ⑥ 設定ボタン | | |
| ⑦ トリガー出力調整スイッチ | | |
| ⑧ LAN端子 | | |
| ⑨ アンテナ端子1 | | |
| ⑩ アンテナ端子2 | | |
| ⑪ リレー出力端子 | | |
| ⑫ ACアダプター差し込み口 | | |
| ⑬ DC電源入力端子台 | | |

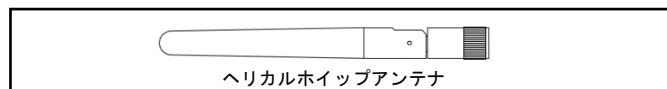
ご利用開始まで

STEP1 設置する

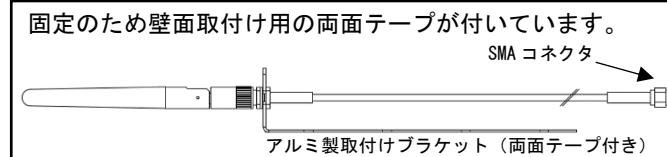
1. POWERTAG unify の設置
・出入口や通路、昇降口付近などの屋内に設置をしてください。



- ・ヘリカルホイップアンテナは本体のアンテナ端子1にゆるみなく接続してください。



2. 補助アンテナの設置【別売品】
・POWERTAG unify の近くの屋内および半屋外(屋根やひさしのある場所など)に設置をしてください。
・補助アンテナはPOWERTAG unify のアンテナ端子2にゆるみなく接続してください。



設置上の注意

- ・障害物で遮らないように設置してください。
ICタグデータの電波が受信できなくなる可能性があります。
- ・LED照明や監視カメラから離して設置してください。
ノイズにより、ICタグデータの電波が受信できなくなる可能性があります。

STEP2 初期設定をする

1. 製品本体に接続したACアダプターをコンセントにつなぐ
2. 本製品の設定ボタンを設定ランプが点灯するまで長押しする
設定ランプが点灯すると、設定モードになります。
3. パソコン(Wi-Fi機能搭載)またはスマートフォンで以下のアクセスポイントに接続する
ネットワーク名(SSID) DOKOJA-*****
パスワード ラベルに記載(本体上面)
4. Wi-Fiからアクセスする場合はパソコンまたはスマートフォンのブラウザで以下のURLにアクセスする

<http://192.168.100.1/setting>



※有線LANを使用する場合は以下のURLにアクセスする
(固定IPの設定値が「192.168.2.215」の時)

<http://192.168.2.215/setting>



POWERTAG unify の以下の設定画面が表示されます。

■設定画面



- ・上側のメニューからLAN設定、基本設定、高度な設定をクリックすると設定項目が切り替わります。
 - ・各設定項目変更後はページ最下にある【保存】ボタンをクリックすると、入力・選択値が保存されます。
- ご使用方法にあわせて各項目の設定を変更してください。

5. POWERTAG unify をインターネットに接続する

Wi-Fiを使用する場合

- ルーターのネットワーク名(SSID)を選択し、パスワードを入力してください。
- ・Wi-Fiには「2.4GHz」と「5GHz」の帯域があり、本機は「2.4GHz」を使用します。
 - ・ネットワーク名・パスワードはルーター本体(背面や底面)またはルーターの取扱説明書をご確認いただき、不明な場合は販売元にお問い合わせください。

有線LANを使用する場合

- ・本機のLAN端子とルーターをLANケーブルでつないでください。

STEP3 検知距離の設定をする

1. 本機上面のトリガー出力調整スイッチで検知範囲の調整をする。

POWERTAG unify 本体からの磁界範囲目安
0【MIN】: 半径約1.2m
3【MID】: 半径約1.9m
6【MAX】: 半径約2.8m



STEP4 検知を確認する

初期設定完了後、ICタグをカバン等に入れ、普段と同じようにお持ちいただいた状態で出入り口等に設置したPOWERTAG unify周辺を行き来するなど、実際の使用状況と同じ状態で正しく検知するか、以下の点をご確認ください。

- ・受信ランプが点灯しているか。
(検知音をONにしている場合、ICタグ検知時に「ピッ」と音が鳴ります。)
- ・通信ランプが点灯しているか。

受信ランプが点灯しない場合
・設置位置を見直してください。
(▶STEP1 設置するをご参照ください。)

通信ランプが点灯しない場合
・ルーターの設定がまだであれば、設定をしてください。
・ルーターの設定が済んでいるのに、通信ランプが点灯しない場合は、(▶STEP2 初期設定をご参照ください。)

STEP5 各種設定項目の説明

■LAN設定(Network)



| 項目 | 説明 |
|-------------|---------------------------|
| インターネット接続設定 | 有線LANかWi-Fiのどちらで接続を行うか設定。 |
| 有線LAN接続設定 | 有線LANを使用する場合の各種設定が行えます。 |
| Wi-Fi設定 | Wi-Fiを使用する場合の各種設定が行えます。 |

■ 基本設定 (Network)

| | | |
|--|------|-------|
| 一体型ユニット 設定 | | |
| LAN設定 | 基本設定 | 高度な設定 |
| 機器ID | | |
| 機器ID [1-65535] 1 [※0]を設定するとシリアル番号末尾から自動生成します | | |
| ICタグ受信音設定 | | |
| ICタグを検知した際に音でお知らせ 通常 (S) | | |
| リーダー/トリガー | | |
| エリアID [1-247] 2 | | |
| サーバー接続 | | |
| アップロードURL アクセスキー | | |

| 項目 | 説明 |
|------------|--|
| 機器 ID | 機器本体の ID を設定。 (設定可能値 1~65535) |
| IC タグ受信音設定 | タグデータ受信時のブザー動作モードを設定。 [OFF] : ブザー鳴動無し [通常 (S)] : [S] データ受信時のみ、ブザーが鳴動。 [詳細(全ての S, K)] : [S] 及び [X] データ受信時に、ブザーが鳴動。 |
| リーダー/トリガー | エリア ID を設定(設定可能値 1~247) |
| サーバー接続 | 受信データの送信先を設定。 ※通信プロトコルモードが「HTTP (S)」の時のみ |
| SNTP | SNTP サーバーを設定 |
| DO 設定 | 接点出力動作を設定。 [DIP スイッチ設定を採用] : DIP スイッチ設置値で動作。 [未設定] : 接点出力無し。 [S で ON (DO 時間で OFF)] : タグ [S] 受信時に DO が ON に。DO 時間経過後に自動 OFF。 [S 以降受信毎に ON (DO 時間で OFF)] : タグ [S] 受信時に DO が ON に。タグ [E] 確定時に DO が OFF に。 |
| DI 設定 | 接点入力動作を設定。 [未使用] : DI ログ保存無し [ログ出力有り(プロトコル C のみ)] : 立ち上がり/下がり時にログを出力 (I フラグ) |

■ 高度な設定

| | | |
|---|------|-------|
| 一体型ユニット 設定 | | |
| LAN設定 | 基本設定 | 高度な設定 |
| 本体情報 | | |
| シリアル番号 DOKOJA-XXXXXXXXXXXXXX ファームウェアバージョン 0.4.x.x | | |
| リーダー | | |
| リーダー保持時間(ミリ秒) 1000 | | |
| トリガー | | |
| 定期開始間隔(秒) (トリガー出力・タグ受信を行間隔) 0 [※0]を設定すると初回ターンのみ サインループ (定期開始間隔のトリガー回数) 0 [※0]を設定すると無限再起 SNTP時間同期待たずにトリガー出力・タグ受信を始める ON | | |
| 判定処理 | | |
| ログ実行モード 通常 ※定期実行は定期開始間隔とサイクル回数の設定が必要です [詳細] タイムアウト(秒) 30 [※0]は入力不可 (既定値に戻ります) [詳細] リセット OFF | | |
| サーバー | | |
| SNTP同期開始間隔(秒) [1-23] 2 [※0]は入力不可 (既定値に戻ります) 定期アクセス間隔(秒) 300 [※0]は入力不可 (既定値に戻ります) 同期実行間隔(周期)秒に要接したタグデータを送信する OFF | | |
| データ転送設定 | | |
| 連携プロトコルモード HTTP(S) ※プロトコルの場合は、本体のIPアドレス及び 接続先ホストの設定を行なう必要があります。 接続先IPアドレス ON ホストIPアドレス ポート [1-65535] [※0]は入力不可 (既定値に戻ります) | | |

| 項目 | 説明 |
|---------|----------------------------------|
| 本体情報 | 接続機器のシリアル番号、ファームウェアバージョンが表示されます。 |
| リーダー | [E] 発行までの待ち時間の設定。 |
| トリガー | トリガー発振関連の内容を設定。 |
| 判定処理 | ログ発行に関する詳細設定。 |
| サーバー | SNTP動作関連の設定 |
| データ転送設定 | 通信プロトコル関連の設定 |

その他

安全上のご注意

異常が発生した際(故障・異音・異臭など)は、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ 使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

| | | |
|----|--|--|
| 警告 | | 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡、または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | | この表示の注意事項を守らないと、使用者が怪我をするなど、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。 |

絵記号の意味

| | |
|---|-------------------------|
| △ | 警告・注意を促す内容を示します。 |
| 🚫 | してはいけない事項 (禁止事項) を示します。 |
| ● | しなければならない行為を示します。 |

警告

電源プラグは確実に根本まで差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。

本製品のカバーを外さない
本製品内部には電圧の高い部分があり、感電・故障の原因になります。

本製品を改造・分解しない
本製品内部には電圧の高い部分があり、感電・故障の原因になります。

激しい衝撃を加えない
破損・故障の原因になります。

お子様の手の届く所に設置しない
お子様の手の届かない所に設置して事故が起こらないようにしてください。

異物を入れない
本製品内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

配線器具の定格を超える使い方では使用しない
たこ足配線などで、定格を超えて使用すると、火災・感電の原因となります。

本製品の上に水の入った容器を置かない
本製品内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。万一、入った場合はすぐに電源プラグを抜いてご連絡ください。

水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しない
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない
傷つけたり、加工したり、本製品の下敷きにしたり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理にねじったり曲げたり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因になります。



不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落下したりしてケガの原因になります。



本製品の上に重いものを置かない
倒れたり、落下して、ケガや破損の原因になることがあります。



本製品に乗らない
倒れたり、壊れたりして、ケガの原因になることがあります。



注意
設置・保管場所を確認する
以下の場所での使用や保管は避けてください。
●直射日光のあたる場所
●高温多湿の場所
●落下する可能性のある不安定な場所
●急激に温度変化する可能性のある場所
●振動の激しい場所や埃の多い場所
●強い磁界、静電気が発生する場所
●腐食性、可燃性のガスが発生する場所

使用上の注意

- **本製品を使用できるのは日本国内だけです。**国外では電波法などの法律、電源電圧が異なりますので使用できません。
- **本製品を屋外で使用しないでください。**また、防水性はありませんので、雨など水のかかる環境ではご使用しないでください。
- **本製品が動作している際、周辺環境が静かな場合などに本体ユニット内より動作音が聞こえることがあります。**この音は異状を表すものではないので、ご安心してご使用ください。
- **複数の室内ユニットを使用する際は、最低でも 2m 以上離してご使用ください。**近くに設置して使用すると、検知領域が混信してタグを安定して検知できなくなります。
- **お手入れの際、シンナーやベンジンなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

廃棄の注意

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本体仕様

| | |
|------------|---|
| 外形寸法 | 190mm × 86mm × 35mm |
| 質量 | 約 300g (本体のみ、AC アダプターを除く) |
| 定格電圧(入力) | DC24V (DC 22.8~25.2V 0.5A 以上の電源) |
| 消費電力 | 定格 4.8W |
| 動作温度 | 0~50°C |
| 動作湿度 | 10~90%RH (結露なきこと) |
| 使用する電波の周波数 | IC タグ : 300MHz 帯 (受信のみ) Wi-Fi : IEEE 802.11 b/g/n 2.4GHz |

困ったとき

お問い合わせの前にご確認ください。

警告ランプが赤く光る、検知音が鳴り続ける

磁界出力レベルが低下している状態です。

以下の原因が考えられます。

- ・ 検知領域に問題がない場合は現在の磁界出力レベルが、低下を検知するしきい値を下回っている状態です。POWERTAG unify の故障が考えられます。お問い合わせ先にご相談ください。
- ・ 検知領域が狭くなっているまたは検知しない場合は POWERTAG unify の故障が考えられます。お問い合わせ先にご相談ください。

手順通りに設定したが接続できない

Wi-Fi を設定した場合

ご使用環境の Wi-Fi ルーターと、製品本体との距離が遠いため、電波が十分に届いていないことが考えられます。距離を近づけるか、周辺に障害物がある場合は障害物を移動するなど、機器間の見通しをよくしてください。

有線 LAN を設定した場合

ご使用環境のルーターと、通信ができないことがあります。LAN ケーブルが正しく接続されているか、LAN ケーブル自体に異常がないかをご確認ください。

どちらも問題ない場合、ルーターの DHCP サーバー機能が有効になっているかをご確認ください。無効になっている場合は有効に設定してください。

※DHCP サーバー機能の有効化操作につきましては使用しているルーターの取扱説明書をご確認いただき、不明な場合は販売元にお問い合わせください。上記の問題がない場合は、製品本体の故障が考えられます。お問い合わせ先にご相談ください。

IC タグを検知領域に入れても検知しない

アンテナケーブルの抜け・ゆるみ、周辺の妨害電波、もしくは IC タグの電池切れ、故障などが考えられます。本紙表面の (STEP1 設置する) をご参照のうえ、POWERTAG unify・補助アンテナの設置場所を変更しても改善されない場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

電源ランプが光らず、動作もしない

付属の AC アダプターが、製品本体側 (DC プラグ)、コンセント側 (AC プラグ) 共に確実に差し込まれているかご確認ください。また、AC プラグの差し込み口に AC100V の電源が届いているかをご確認ください。

DC 電源入力端子台を使用される場合は+を間違えていないかご確認ください。また、電源線に DC24V の電源が届いているかをご確認ください。どちらも問題ない場合は、製品本体、もしくは AC アダプターの故障が考えられます。お問い合わせ先にご相談ください。

ユーザーサポート